茨城県教育委員会
Ibaraki Prefectural Board of Education

資料提供（教育庁）

2025年６月12日

2025年度実施茨城県公立学校教員選考試験
第１次試験における問題の誤りについて（再点検の結果）

2025年５月11日に実施した標記試験において、５月15日に、２問の誤りがあったことをお知らせしたところですが（別紙参照）、再度、全ての問題を総点検した結果、新たに１問の誤りが判明しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、この問題については、受験者全員の解答を正解といたします。

記

■中学校「英語」及び高等学校「英語」【共通問題】（マークシート式）

○問題番号：中学校　「英語」１(4)　4
　　高等学校「英語」１(4)　4

○誤り内容：正答の選択肢ａに、スペルミスがあった。

○対　　応：正答の選択肢が誤っていることで、正答として選択されない可能性があるため、受験者全員の解答を正解とする。中学校「英語」については、全員に６点を、高等学校「英語」については、全員に５点を与える。

1 Each of the following dialogues contains one blank. Select the word(s) that best complete the dialogue from a to d.

(4) A : Kara, I had fun the other night at the movies and was wondering if you would like to go out again this Friday.
B : Mike, I don't think that it's a good idea to go out again. I really need to focus on getting packed and ready to move back home.
A : Maybe we could just meet for coffee or something.
B : I can't really [4] right now, but I appreciate the nice evening we spent together.

【a】(誤) deel with any distractions
　　(正) deal with any distractions
【b】　　imagine how unbearable it would be
【c】　　turn down your great offer
【d】　　contribute to your stress

【本資料についての問い合わせ先】
教育庁学校教育部教育改革課　採用担当　野尻　TEL 029-301-5208

茨城県教育委員会
Ibaraki Prefectural Board of Education

資料提供（教育庁）

別紙

2025 年５月 15 日

2025 年度実施茨城県公立学校教員選考試験第１次試験問題の誤りについて

2025 年５月 11 日（日）に実施しました、令和７年度実施茨城県公立学校教員選考試験の専門教科・科目において、２問の問題に誤りがありましたので、お知らせいたします。

なお、この２問につきましては、受験者全員の解答を正解といたします。

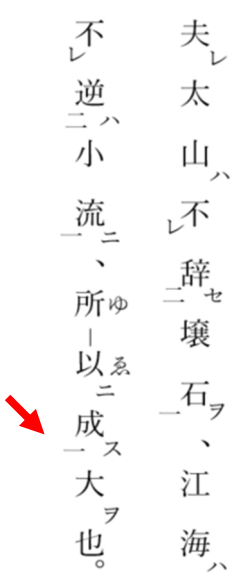
記

１　中学校「国語」（マークシート式）

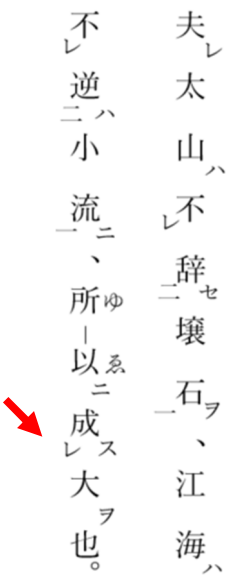
○問題番号：中学校「国語」第５問　３　26

○誤り内容：漢文の文章中、「レ」点を付すべきところを、一二点の「一」と誤記した。

【誤】



【正】



○対　　応：選択肢ｃに、漢文の文章中の誤記のあった部分の内容が含まれるため、受験者全員の解答を正解とし、全員に 10 点を与える。

本文の内容に当てはまるものとして、最も適切なものを、次のａ～ｅの中から一つ選びなさい。

ａ　斉の桓公は謁見を乞う有能な人材のために宮中の庭に篝火を用意したが、一年たっても誰もやって来るものはいなかった。

ｂ　東部の田舎者は自分の才能が傑出していると思っていたわけではないが、賢君ならば何らかの職には就けてくれるだろうと考えた。

ｃ　泰山の故事や長江の例はどれだけ成長に時を要するのかの喩えで、大国になるための要諦を斉の桓公はきちんと理解した。

ｄ　桓公は臣下の話をよく聞いて無理のない政治を行ったので、周囲から有能な人材が斉の国に群がり集まった。

ｅ　詩経に書かれているところの強国への道筋は、時をかけ人を養い手順に従って物事を無理なく行っていくことであった。

※適切な選択肢：ａ

２　中学校「国語」及び高等学校「国語」【共通問題】（マークシート式）

○問題番号：中学校　「国語」第４問　１　18
　　高等学校「国語」第３問　２　20

○誤り内容：「いひしなれねば」の文法的な説明として最も適切なものを選ぶ問題で、
　　適切な選択肢がない。

○対　　応：受験者全員の解答を正解とし、中学校「国語」については、全員に 10 点を与える。
　　高等学校「国語」については、全員に７点を与える。

傍線部（中学校は傍線部①、高等学校は傍線部②）「いひしなれねば」の文法的な説明として最も適切なものを、次のａ～ｅの中から一つ選びなさい。

ａ　四段活用動詞「言ふ」の連用形＋過去の助動詞「き」の連体形＋断定の助動詞「なり」の已然形＋打消の助動詞「ず」の未然形＋接続助詞

ｂ　四段活用動詞「言ふ」の連用形＋過去の助動詞「き」の連体形＋四段活用の動詞「慣る」の未然形＋打消の助動詞「ず」の未然形＋接続助詞

ｃ　四段活用動詞「言ふ」の連用形＋強意の副助詞「し」＋四段活用の動詞「慣る」の未然形＋打消の助動詞「ず」の未然形＋接続助詞

ｄ　四段活用動詞「言ふ」の連用形＋過去の助動詞「き」の連体形＋伝聞・推定の助動詞「なり」の已然形＋打消の助動詞「ず」の未然形＋接続助詞

ｅ　四段活用動詞「言ふ」の連用形＋強意の副助詞「し」＋断定の助動詞「なり」の已然形＋打消の助動詞「ず」の未然形＋接続助詞

※適切な文法的な説明

四段活用動詞「言ふ」の連用形＋強意の副助詞「し」＋下二段活用の動詞「慣る」の未然形＋打消の助動詞「ず」の已然形＋接続助詞「ば」

【本資料についての問い合わせ先】
教育庁学校教育部教育改革課　採用担当　野尻　TEL 029-301-5208